

荒天時(猛暑・雨・雷等)におけるJCAガイドライン・シニアクリケット

更新日: 2020年8月14日

猛暑時におけるガイドライン

1. 試合中止

キャプテン同士が協議の上、猛暑時の試合中止の決定をするものとする。中止決定における手続きは以下の通りとする。

1. JCAまたは大会委員会が中止を発表した場合は、試合を行わないものとする。
2. 当日の朝5時に発表された天気予報で最高気温が37℃以上と予想される場合は、両キャプテンは試合の中止を検討すること。
3. 両キャプテンが上記2.の天気予報を確認した後、試合の中止を希望する場合には、お互いに連絡(電話)して協議すること。試合中止の決定は、原則として午前6時(試合開始時刻が午前の場合)または午前9時(試合開始時刻が午後の場合)までに行うこと。なお、試合を中止するためには、両キャプテンが中止に合意すること(どちらか一方のキャプテンのみが中止を希望する場合には、試合は中止しないものとする)
4. 試合が中止になった場合には、両キャプテンが責任を持って(連帯責任)、アンパイア、JCL委員会、他のJCLクラブに早急に連絡すること。

2. オーバー数を減らす

両キャプテンはお互いに協議し、アンパイアと相談の上、猛暑時には試合のオーバー数を減らす決定をするものとする。オーバー数を減らすための手続きは以下の通りとする。

1. 必須条件として、試合当日午前10時の気温が30℃以上であること。
2. 40オーバーの試合では、トスの際に両キャプテンがオーバー数を減らすことを希望する場合には、アンパイアと相談の上、1イニングにつき35オーバーに減らすことができるものとする。猛暑のため、トスの際にオーバー数を減らすことができるのはこの場合のみとする。セッション時間に変更はないが、各イニングにつき2回以上のドリンク休憩を取るものとする(例えば、9オーバー後、18オーバー後、27オーバー後、または7オーバー後、14オーバー後、21オーバー後、28オーバー後など)。
3. T20の試合では、トスの際に両キャプテンがオーバー数を減らすことを希望する場合には、アンパイアと相談の上、1イニングにつき18オーバーに減らすことができるものとする。猛暑のため、トスの際にオーバー数を減らすことができるのはこの場合のみとする。十分なドリンク休憩を取りながらも、180分以内に試合を終了するようにするために、このオーバー数削減を行う。セッション時間に変更はないが、10オーバー終了時に各イニング、1回のドリンク休憩を取るものとする。

3. 猛暑による試合の延期、途中終了

トスから試合終了までの間は、猛暑による試合の延期、途中終了、または、ドリンク休憩の回数を増やすかの判断は、以下の表を目安としてアンパイアの責任で行うものとする。

(気温の単位は摂氏)

外気温	相対湿度	熱中症リスク	アンパイアとキャプテンが取るべきアクション
24 - 28	70%以上	低い	注意を払う。
28 - 31	60%以上	中程度	警戒を高め、選手を見守ること。ドリンク休憩を増やすことを検討。
31 - 35	50%以上	高い	ほとんどの人が不快に感じる気候。ドリンク休憩を増やす、特にバッターの状態に注意を払う。
35-37	30%以上	とても高い	熱中症のリスクが高まる。オーバー数を減らすことを検討する。気温が下がるまでの試合延期を検討する。
37+	30%以上	極めて高い	試合中止を検討。

トスが行われた後は、試合の延期、途中終了、ドリンク休憩を増やすなどの決定は、両アンパイアが責任を持って行うものとする。猛暑によりオーバー数が減った、又は試合が中止となった場合には、DLSを用いて計算するものとする。

4. 参考にする天気予報と現在気温のウェブサイトは以下のとおり

佐野市 <https://tenki.jp/forecast/3/12/4110/9204/1hour.html>
 昭島市 <https://tenki.jp/forecast/3/16/4410/13207/1hour.html>
 富士市 <https://tenki.jp/forecast/5/25/5030/22210/1hour.html>
 貝塚市 <https://tenki.jp/forecast/6/30/6200/27208/1hour.html>
 川崎市 <https://tenki.jp/forecast/3/17/4610/14135/1hour.html>
 山武市 <https://tenki.jp/forecast/3/15/4520/12237/1hour.html>
 七ヶ浜町 <https://tenki.jp/forecast/2/7/3410/4404/1hour.html>
 横浜市 <https://tenki.jp/forecast/3/17/4610/14104/1hour.html>

雨天時におけるガイドライン(グラウンドコンディション)

1. 一般原則

試合中の天候状況やグラウンドが試合に適した状態かを判断するのは、原則としてアンパイアのみとする。試合が開始された後は、キャプテンとアンパイアは可能な限りプレー時間を確保することを目指すこと。

1. JCA または大会委員会が試合を行わないと発表した場合は、その試合は行われないものとする。
2. 試合当日の朝、キャプテンが試合を行わないことに同意した場合には、その試合は行われないものとする。ただし、この場合の試合中止の決定は、雨の予報ではなく、グラウンドの状態を目視確認してから判断すること。
3. 試合中の天候状況やグラウンドが試合に適した状態かを判断するのは、原則としてアンパイアのみとする。
4. 試合が開始された後は、キャプテンとアンパイアは可能な限りプレー時間を確保することを目指すこと。

5. アンパイアは、天候状況やグラウンドが試合に適した状態かの判断を行う際には、同じような条件の下で試合が中断されるようにすること。

2. アンパイア用コンディション判断ガイドライン

(1) ピッチ

確認する点	基準	試合続行／中止の判断	その他の注意点
ウィケットの湿り気を確認	バッツマンは滑る危険性があるか？	選手に危険が及ぶ場合は中止	
ボウラーのデリバリーストライドとフォロースルー周辺の湿り気を確認	ボウラーが普段通りにランアップし、アクションをとった場合に滑る危険性はないか？	ボウラーの安全性が危ぶまれる場合は中止。ポツピングクリースの後ろ約3メートルからその向こう約3メートルと、左右約3メートルを確認。	ボウラーが投げる場所(テイクオフエリア)が濡れている場合は、踏み込む足の膝を損傷する危険性があります。着地する場所が濡れている場合は、前足やフォロースルーする足が滑ると、足首や足の関節の損傷につながる可能性があります。また、ボウラーは安全に停止できることやデリバリー後に方向転換できることを確認してください。

(2) フィールド

確認する点	基準	試合続行／中止の判断	その他の注意点
フィールドの水溜りを確認	バッツマンがセカンドランをする際に危険な状態にないか、又はフィールダーがボールに向かう際に安全に走ったり、止まったり、方向転換することができるか？	フィールドは選手が走ったり、止まったり、方向転換する「交通量の多いエリア」です。フィールドに水溜りがある状態で、こういったことできるとは思えません。このような場合には、通常は試合をすることはできません。	フィールドに少しでも水溜りがある場合には、試合をすることができない可能性が高くなります。フィールドが泥地のような状態、または親指を第一関節まで押し込むことができる状態の場合も同様です。
フィールド上の濡れている場所や湿っている場所を確認	バッツマンがセカンドランをする際に危険な状態にないか、又はフィールダーがボールに向かう際に安全に走ったり、止まったり、方向転換することができるか？	選手に危険が及ぶ場合は中止	

(3) アウトフィールド

確認する点	基準	試合続行／中止の判断	その他の注意点
-------	----	------------	---------

<p>アウトフィールドの重点箇所 に水溜りがあるか確認</p> <p>ボウラーのランアップが 濡れていないか確認</p>	<p>フィールダーが安全にアウト フィールドを走り回ることが できるか？ ボールはアウト フィールドを抜けることができ るのか、又は水溜りの中で止 まってしまうのか？</p> <p>ボウラーが安全にボールを 投げることはできるか？</p>	<p>通常、アウトフィールドの重 点箇所が湿っている場合のみ 、試合を中止とします。</p> <p>ポッピングクリーズエリアが 硬く、濡れた靴を履いている と「スケート場のような状態 」になる場合には、安全にプ レーできるようになるまでは 、試合を始めてはいけません。</p>	<p>沼地のようになっている又は 大きな水たまりがある場合に は検討してください(こういった 状況でも回避策がある場合も 多くあります)。</p> <p>この場合には、フロントフット エリアを削ったり、草を刈り取 るなどの回避策があります。</p>
--	---	--	--

雷に関するガイドライン

アンパイアが稲光を見た後、30秒以内に雷の音が聞こえた場合には、アンパイアが試合を中断する。このような状況で試合が中断された場合には、少なくとも30分以上、稲光が見られなくなるまで試合を再開してはならない。

雷によりオーバー数が少なくなった場合、または試合が中止となった場合には、DLSを用いて計算するものとする。